

# 山梨県立韮崎工業高等学校 第3回学校運営協議会 議事録

令和8年2月5日(木) 14:30～ 生徒研究発表会後実施

本校3階 視聴覚室

## 会議目的

- いじめ防止基本方針の改訂、令和8年度学校運営協議会委員選定についての承認
- 令和7年度 工業科・進路指導の取り組みと課題についての報告
- 各委員より、本年度の振り返りおよび意見交換

## 1. 議事(要点抜粋)

### (ア) いじめ防止基本方針の改訂について

#### ①改訂ポイントの明示

- 組織図を現行の組織体制のものに刷新
- HP・新入生オリエンテーションにおける説明等による周知
- 専門関係機関(警察・児童相談所・保護者等)との連携強化

◎いじめ防止基本方針の改訂ポイントを明示し、委員の賛同を得て承認

令和8年度より改訂

### (イ) 令和8年度 学校運営協議会委員の委員構成について

①今年度の委員に追加し、地域産業界から2名(2社)の委員協力を依頼、承認を得ている。

◎令和8年度 学校運営協議会委員の選定について、①現委員の次年度継続、②新たに産業界から委員2名の増員、を示し委員の賛同を得て承認

## 2. 報告事項

### (ア) 令和7年度工業系列の取り組みと課題について

#### ①工業系列の取り組みと成果

- 技能検定と外部連携の成果
- 地域貢献・他校連携
- 部活動の活躍
- 実習服の刷新

## ②今後の課題

- 少子化の影響で資格取得の「実数」自体は減少傾向にあるが、取得率や質の面では高い水準を維持している。今後も外部指導者による実践的指導等を継続し、地域産業を支える人材を育成していく。

## (イ) 令和7年度 進路状況と課題について

### ①進路決定状況

- 3年生の就職希望者、進学希望者ともに、現時点で全員の進路が決定  
(就職6割：進学4割)
- 2年生企業現場実習について、2年生全員が65社の協力企業にて3日間の実習を実施。事後アンケートより企業・生徒双方から良い取り組みであったと肯定的な結果が出た。

### ②今後の課題

- 生徒数の減少により、企業から協力の申し出をいただきながらも断るケースが増えており、企業との良好な関係をいかに維持していくかが課題として挙げられる。

## (ウ) 委員による1年間の振り返り(順不同 要点のみ抜粋)

- 本日の生徒研究発表会は非常に素晴らしかった。今後は地域、企業、そして中学生に向け、さらに積極的にPRしていくべき。特に、技術的な強みを前面に出した発表を校内外に示していくことが、学校の評価向上につながると思う。
- 「2級技能士」への合格は素晴らしい成果。受検には材料費などのコストもかかるが、県の事業が終了した後も、こうした挑戦が継続できるような体制づくりを期待する。
- 企業現場実習において、遠方の企業へ行く際の交通費(タクシー代等)を支援する仕組みがあれば、さらに活用の幅が広がるのではないかと。
- 技能検定のために先生方が遅くまで残って指導されている姿や、それに応える生徒の熱意に感銘を受けた。先生と生徒の距離が近く、信頼関係があるからこそ、こうした成果や素晴らしい発表ができるのだと感じる。
- 韮崎市本町通り商店街の方々から「韮崎工業の子は自分たちから元気に挨拶をしてくれて、本当にかわいい」という声をよく聞く。生徒たちの質の高さが地域に定着しており、非常に嬉しく思う。
- 本で行われた3年生の素晴らしい研究成果を映像に残し、1・2年生や中学生に見せる機会を作れば、より学習意欲を高めるきっかけになるはず。

- 入学時に購入したパソコンのスペックが、専門的な学習や実習に使うには不十分ではないかという懸念がある。安くない買い物なので、壊れるまで有効に活用して欲しい、卒業後にも役立つようなPCスキルの習得を期待する。
- 前回の学校運営協議会前に実習の様子を拝見した際、生徒たちがこれほど熱心に頑張っているのだと驚いた。外から見ているだけでは分からない彼らの努力を、今後も引き続き応援していきたい。

### 3. 連絡事項

- (ア) 「学校運営協議会委員評価表」、「学校改善・点検シート」の回答依頼
- (イ) 令和8年度学校運営協議会日程について

以 上